



会長メッセージ

～新しい年を迎えて2013～

あけましておめでとうございます。平成25年の新しい年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。皆様には、日頃より本県のスポーツ振興と競技力向上に多大なるご支援をいただいておりますことに、心から感謝の意を表する次第であります。

昨年は、沖縄県知事より公益財団法人の認定を受け、4月1日から公益財団法人沖縄県体育協会として決意を新たにスタートした年でありました。

また、九州各県の皆様を沖縄県にお迎えし、九州ブロック国体を本県で開催することができ、沖縄県のスポーツの振興及び観光の振興に大きく貢献することができました。

そして、「ぎふ清流国体」では、レスリング与那覇竜太選手の3年連続優勝やウエイトリフティングの総合優勝はじめ、ウエイトリフティング、カヌー、レスリングの3競技8名1団体において見事日本一の栄冠を獲得する活躍がありました。これは競技力向上に向けた選手・監督の皆さんの日頃からの弛まぬ努力と「スポーツアイランド沖縄」の誇りを持ち、全ての者が一丸となって挑んだ成果であり、各競技団体の皆様には深く敬意を表する次第であります。

さらに、県内最大のスポーツイベントである第64回沖縄県民体育大会が先島地区（宮古・八重山）で盛大に開催され、14市郡の役員・選手が参加し、成功裡に大会を終えることができました。諸準備に一方ならぬご尽力をいただきました関係各位に厚くお礼申し上げます。

本年は、沖縄県スポーツ界の念願であります「スポーツアイランド拠点会館（仮称）」の建設に向けて、沖縄県のご支援、ご指導をいただきながら皆様とともに邁進して参ります。

また、東京都で開催される第68回国民体育大会に向けて競技力の向上を図り、多くの選手が優勝等の栄冠を勝ち取り、目標である天皇杯30位台を実現していくよう競技団体をはじめ、関係機関・団体との連携・強化を図って参ります。

さらに、日本国民のスポーツの振興を推進する上で、東日本大震災からの復興を支援するとともに、2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致に向けて、出来る限り支援・協力をしていく所存であります。

結びに、本協会は、沖縄県の体育・スポーツ団体を統括し代表する公益財団法人として、スポーツ基本法の趣旨に則って広く沖縄県民の体力増進、スポーツ精神の涵養を目標に掲げ、競技力の向上、生涯スポーツの推進、青少年の健全育成等に、今後とも努力して参ります。

本年も皆様の温かいご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

公益財団法人沖縄県体育協会
会長 仲井真 弘多